

新大分発電所の概要

		1号系列	2号系列	3号系列	総出力
出力	既設	69万kW (第1～6軸)	87万kW (第1～4軸)	73.5万kW (第1～3軸)	229.5万kW
	今回増設	—	—	48万kW (第4軸)	48万kW
	合計	69万kW	87万kW	121.5万kW	277.5万kW
運転開始		平成3年6月	平成6年2月(43.5万kW) 平成7年2月(43.5万kW)	既設：平成10年7月 増設：平成28年7月	—

新大分発電所複合発電（コンバインドサイクル）の仕組み

コンバインドサイクル発電方式とは、ガスタービンと蒸気タービンを組み合わせた発電設備です。

燃焼器でクリーンな天然ガスを燃やし、その高温の燃焼ガスの力でガスタービンを回して発電します。

さらに、ガスタービンから排出される高温ガスを排熱回収ボイラーで回収し、高温高压の蒸気を発生させ、蒸気タービンを回して発電します。

